

日本劇作家協会 2017年度(平成29年度) 事業報告

1. 会員(2018年3月31日)

正会員:543名 入会:37名 復帰:2名
退会:21名 除籍:0名
逝去:3名

賛助会員 団体:15団体
個人:10名

2. 会合

- ①理事会 3回:5月14日、3月1日、3月28日
- ②代議員総会 2回:5月14日(定時)、2月28日(特別)
- ③会員総会(定足数に満たず会員集會に) 1回:5月14日
- ④運営委員会 4回:5月14日、7月10日、11月23日、3月28日

3. 育成、コンクール、セミナー

- ①第23回劇作家協会新人戯曲賞
7月～応募作受付と一次審査+二次審査、12月17日に公開の最終選考会を開催(於 座・高円寺)
- ②戯曲セミナー
5月～3月、受講生52名(於 座・高円寺)
- ③研修課(文化庁委託事業)
5月～3月、担当講師:坂手洋二、佃典彦、松田正隆、横内謙介
- ④公開講座(文化庁委託事業)
8月5日6日、「舞台を体験するワークショップ」「『新劇とはなにか』をさぐる」「ドラマリーディング『グレイクリスマス』」「トークセッション『新劇を学びたい』」(於 座・高円寺)

4. 普及、ワークショップ、シンポジウム

- ①月いちリーディング
1)東京:5月、7月、9月、10月、11月、2月、3月(於 座・高円寺)
2)神奈川:6月、3月(於 神奈川県立青少年センター)
3)大阪:7月、10月、2月(於 common café)
4)北九州:11月(於 枝光本町商店街アイアンシアター)
- ②11月23日、関西版月いちリーディング スペシャル企画「劇作バトル! 土田英生 VS ケラリーノ・サンドロヴィッチ」(於 ドーンセンター)
- ③12月16日17日、リーディング・フェスタ2017 戯曲に乾杯! (於 座・高円寺)
「『食』を巡る短編戯曲」「食べるを読む」「新人戯曲賞最終候補作プレビューリーディング」
- ④「劇作家と俳優のための せりふの読み方 ワークショップ」
1)8月17日、18日、21日、22日 講師:川村毅(於 座・高円寺、東京芸術劇場)
2)3月15日、16日、19日、20日 講師:中津留章仁(於 芸能花伝舎)
- ※以上、いずれも文化庁委託事業
- ⑤俳優のための戯曲レッスン
1)10月27日～30日 講師:渡辺えり(於 芸能花伝舎)
2)11月9日～13日 講師:中津留章仁(於 芸能花伝舎)
3)11月20日～23日 講師:マキノノゾミ(於 芸能花伝舎)
4)11月30日～12月4日 講師:古川貴義(於 芸能花伝舎)

5. 出版

- ①第23回劇作家協会新人戯曲賞最終候補作掲載「優秀新人戯曲集2018」、12月に刊行
- ②戯曲オンデマンド出版・電子書籍「二十一世紀戯曲文庫」18タイトル、販売継続
- ③会報(『ト書き』)の発行 2回:59号(2月)、60号(3月)
- ④戯曲英訳出版(文化庁委託事業):3月に「ENGEKI:Japanese Theatre in the New Millennium 3」刊行

6. 調査、資料収集

- ①座・高円寺の演劇資料室(アーカイブ)の蔵書(主に戯曲)収集に協力

7. 協力、パートナーシップ、後援

- ①一般財団法人光文文化財団主催の第21回鶴屋南北戯曲賞に協力
- ②座・高円寺の「2017年度日本劇作家協会プログラム」11作品が上演(4月～3月)
- ③座・高円寺の「2019年度日本劇作家協会プログラム」の募集と推薦
- ④障がい者の観劇支援活動を行っているシアター・アクセシビリティ・ネットワーク(TA-net)に協力
※6月24日に「演劇人のためのシアターアクセシビリティ勉強会」を開催(於 座・高円寺)

- ⑤中国支部の「第5回中国ブロック劇王決定戦」に名義協力
- ⑥劇王関東制作部の「劇王 XI アジア大会関東ブロック代表決定戦『港ヨコハマ・ライジング!』」に名義後援
- ⑦白河文化交流館コミネス指定管理者 特定非営利活動法人カルチャーネットワークの「第3回ハイスクール劇王 高校生短編演劇競技大会」に名義後援
- ⑧公益社団法人日本芸能実演家団体協議会の「実演芸術国際シンポジウム2017『全国の子どもたちへ芸術体験を届けるために』」に名義後援
- ⑨NPO 法人シアターネットワークえひめの「四国劇王VI」に名義後援
- ⑩神奈川かもめ短編演劇祭実行委員会の「第3回神奈川かもめ短編演劇祭」に名義後援
- ⑪公益社団法人国際演劇協会日本センターの「紛争地域から生まれた演劇9」に名義協力
- ⑫吉里吉里忌実行委員会の「吉里吉里忌 2018」に名義後援
- ⑬特定非営利活動法人シアター・アクセシビリティ・ネットワークの「第4回 TA-net シンポジウム」に名義後援
- ⑭第23回まつもと演劇祭実行委員会の「第23回まつもと演劇祭」に名義協力

8. 国際交流

- ①日韓演劇交流センター、英訳・仏訳戯曲集贈呈などの継続活動と海外からの問い合わせなどに対応
- ②11月にカザフスタンの作家などとの交流

9. 著作権、契約

- ①戯曲の著作権や上演許諾などに関する問い合わせへの対応を継続

10. 声明・アピール

- ①10月30日「あらためて『共謀罪』廃案を求める表現者のアピール」発表

11. 支部、地域交流事業

- ①北海道支部:8月12日13日、「教文演劇フェスティバル2017短編演劇祭」(札幌市)に協力
- ②東北支部;11月23日「第70回岩手芸術祭戯曲大会 日本劇作家協会東北支部企画『お試しリーディング』」(盛岡市)を主催
- ③東海支部;
 - 1) 7月、8月、10月、11月、12月、1月、2月 「ナビイチリーディング」(名古屋市)を主催
 - 2) 9月15日～17日「劇王VI～アジア大会～」(長久手市)を共催
※大会の中で「日本劇作家協会 支部長座談会」を開催
 - 3) 1月8日表彰式の「俳優A賞」を主催
 - 4) 12月～3月「第6回ミノカモ学生演劇祭」(美濃加茂市)に協力
 - 5) 3月16日「即興演劇バトル THE SAN-DAI 北海道」(札幌市)を主催(北海道支部が協力)
- ④関西支部;
 - 上記4. で記載の関西での「月いちリーディング」と「劇作バトル!」を主催
- ⑤中国支部;
 - 1) 11月12日 「第5回中国ブロック劇王決定戦」(広島市)を主催
 - 2) 中国支部戯曲集『せぼね2』発行
- ⑥九州支部;
 - 1) 上記4. で記載の北九州での「月いちリーディング」を主催
 - 2) 5月 「まちドラ! 2017関連企画『展覧会の絵』」(宮崎県三股町)に参加
- ⑦沖縄支部:3月24日25日「劇琉王 Vol.1 GEKIOU OKINAWA TOURNAMENT」(那覇市)に協力

12. その他

- ①平成30年度文化庁新進芸術家海外研修制度(長期研修)の応募受付 → 応募者なし

13. 特記

- ①2月5日に代議員選挙の開票が行われ代議員14名を選出。
代議員:鐘下辰男、ケラリーノ・サンドロヴィッチ、坂手洋二、篠原久美子、鈴木聡、佃典彦、土田英生、永井愛、長塚圭史、中津留章仁、平田オリザ、マキノノゾミ、横内謙介、渡辺えり
- ②2月28日の特別代議員総会と3月1日の理事会で、会長(代表理事)、副会長、理事、監事を選任。
会長(代表理事):渡辺えり
副会長:中津留章仁、マキノノゾミ
理事:坂手洋二、篠原久美子、鈴木聡、横内謙介
監事:岡安伸治、ふじたあさや
- ③運営委員と事業委員は下記の通り選任された。
運営委員:長田育恵、桑原裕子、ケラリーノ・サンドロヴィッチ、瀬戸山美咲、佃典彦、土田英生、永井愛、長谷基弘、前川知大、丸尾聡
事業委員:赤澤ムック、石原燃、鐘下辰男、鹿目由紀、齋藤雅文、関根信一、檜原拓、古川貴義、古川健、松村武、村野玲子、山田裕幸、吉田康一

以上